

TKC東京都心会きぼう塾「基礎講座（第5回）」を開催しました！

平成28年11月10日（木） 於：TKC東京本社2F研修室

11月10日（木）に東京都心会きぼう塾「基礎講座（第5回）」を開催し、25名の参加者がありました。

～きぼう塾「基礎講座」～

「関与先を不測の事態から守るために必要なリスクを算定したものを＝標準保障額」に基づく保険指導を、**会員事務所スタッフが実践できるようになる**ことを目的として「全5回」を開催します。

タイムテーブル

10:00～10:20 前回までの総復習

10:20～10:45 「第3の壁」について（講義）
大同生命 大澤課長10:55～11:35 標準保障額を説明してみよう
（ロールプレイング）11:35～11:40 リスクマネジメント（損保）情報
リスクマネジメント制度推進委員長 増山 充11:40～11:45 共済制度情報
共済制度等推進委員長 種生 丈士11:45～11:55 総括
企業防衛制度推進委員長 尾藤 清隆

研修会の様子

・「第3の壁」については、大同生命の大澤課長からの講義でした。提案活動における制約要因を、電化製品購入を例に各自で掘り下げました。標準保障額を関与先の社長に提案しても、断られたり、なかなか意思決定をしてもらえないというケースにおいて、上手く対応できるイメージが沸きました。

・「第3の壁」講義後、標準保障額を関与先社長に説明するロールプレイングを実施しました。本日のロープレは説明役のみならず、聞き役（社長役）側にも、大きな気付きがあったのではないのでしょうか。

・リスクマネジメント制度、共済制度についてはそれぞれ増山充委員長、種生丈士委員長より情報提供をいただきました。

・おわりに、尾藤清隆委員長よりきぼう塾全5回の総括がありました。「気持ちが熱いうちに、1件でも多く設計していきましょう」という激励の言葉があり閉会となりました。

標準保障額を用いた
ロールプレイングの様子

増山 充



種生 丈士



尾藤 清隆